

商品/サービス紹介：



臨床医学と検査需要に伴い、リアルタイム診断と迅速スクリーニング技術、医療機器開発提供はバイオ医学市場の要地になっている。奈捷の「光センサバイオマーカーアナライザ」は国際特許の光ファイバー粒子プラズモン共鳴(FOPPR)と内電動マイクロ流体チップ(IN-Chip)で開発され、fg / mLの測定感度に到達し、最も普及している測定方法のELISAの1000倍以上で直線性試験の範囲は5等級に達する。さらにポータブル試験プラットフォームで簡単な操作と迅速な検査結果が得られ、今後のリアルタイム検査の理想的なツールになる。

希望提携先&モデル：

提携モデル：

奈捷が提供する「タンパク質および核酸の光センサバイオマーカーポータブル検査プラットフォーム」は顧客が検査する特定のターゲットに基づき、専属の検査チップ(アプリケーション)および専用のUX/UI機能設計(ソフトウェアインターフェース)を開発する。製品はハード・ソフトウェア統合後のプラットフォーム、チップ消耗材とソフトウェアインターフェースを含む。奈捷は重要なコア技術(FOPPR Inside技術のコアを各機器へ設置)を運用し、設計・開発・生産を担当する。顧客は販売チャネルおよび自社ブランド確立を行う。

提携対象：

バイオ検査市場で発展を目指す企業

成果/利益：

従来のタンパク質および核酸検査プラットフォームは体積が大きく持ち運びが困難で、サンプルはラボで検査が必要だった。全体の分析過程が複雑で時間がかかりコストも高かった。現在、市場にあるポータブル製品は移動に不便で検査時間が長い等の問題があり、検査機器市場を満足させられない。奈捷は鍵となる光センサ技術を運用することで「光センサバイオマーカーアナライザ」を開発した。リアルタイム検査機能を備え、軽く持ち運びに便利で低価格で簡単に検査を行える。データ転送可能で迅速に結果を表示。リアルタイム検査と効果的な予防、モニタリングの目標を達成した。

実績：

- 1.2020年ドイツMerckスタートアップ事業パートナーになり、2項目の環境試験製品開発で提携している。
- 2.腕の採血を通して脳内バイオマーカー(GFAP)の検査が可能な世界で唯一の米国市場上場企業。従来のリスクが極めて大きい脊髄液採取による検査や人体に影響を与える注射が必要な画像検査に取って代わる。『奈捷は卓上型設備で超微量バイオマーカー検査が可能で、台大病院神経内科と臨床試験を提携し、トップジャーナルで今年発表を行う』

商品/サービス略図：

